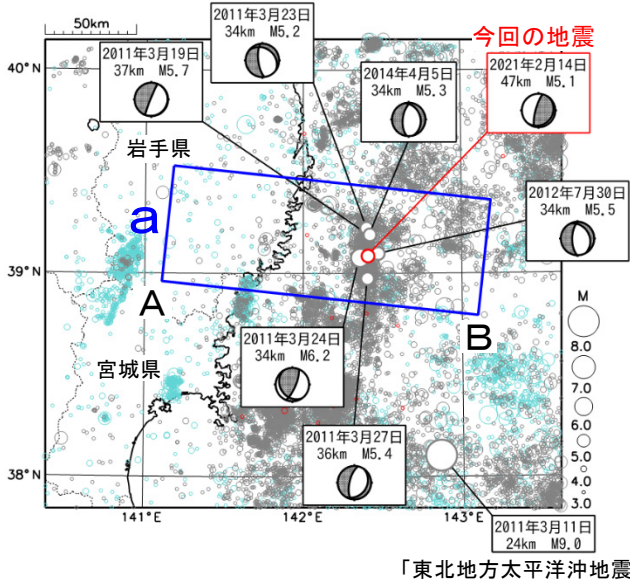


2月14日 岩手県沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2021年2月28日、
 深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を青色○、
 2011年3月11日以降に発生した地震を灰色○、
 2021年2月に発生した地震を赤色○で表示
 図中の発震機構解はCMT解

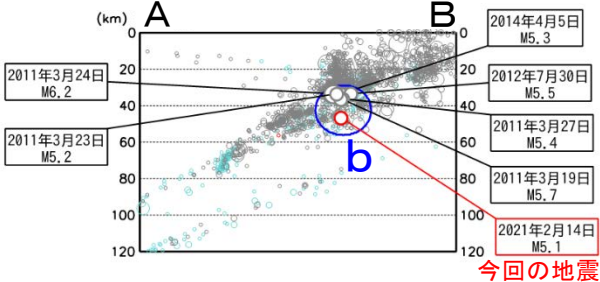


2021年2月14日03時25分に岩手県沖の深さ47kmでM5.1の地震（最大震度3）が発生した。この地震は、発震機構（CMT解）が西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

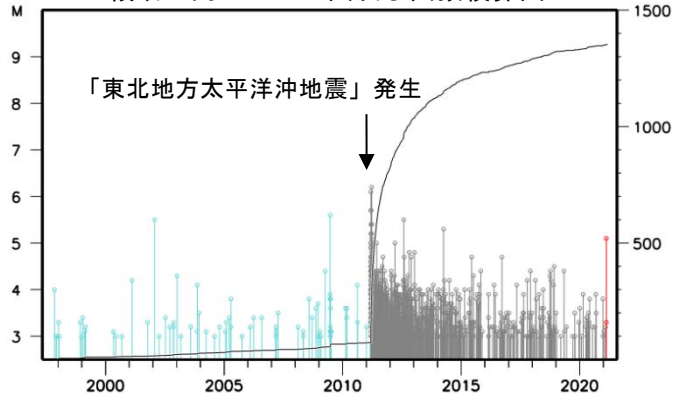
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」（以下、「東北地方太平洋沖地震」）発生前はM5.0以上の地震はあまり発生していなかったが、「東北地方太平洋沖地震」発生後は地震活動が活発になり、M5.0クラスの地震が時々発生している。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M7.0以上の地震が時々発生している。このうち、2003年5月26日に発生したM7.1の地震では負傷者174人、住家全壊2棟などの被害を生じた（総務省消防庁による）。

領域a内の断面図（A-B投影）

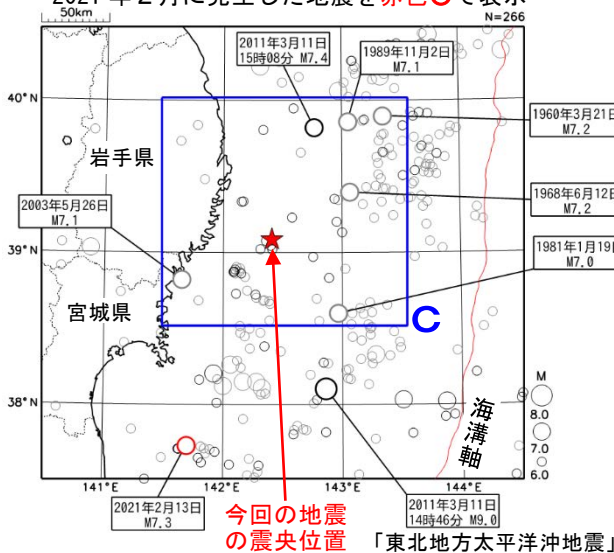


領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
 (1919年1月1日～2021年2月28日、
 深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を灰色○、
 2011年3月11日以降に発生した地震を黒色○、
 2021年2月に発生した地震を赤色○で表示



領域c内のM-T図

